

## 健康方針

会社は、乗組員の健康は安全運航の基本であると認識しており、乗組員の健康維持が安全運航の出発点と考える。

以上の基本理念の基に、下記の措置を講ずる。

### 記

1. 乗組員に対して、年1回の船員手帳健康診断とケミカル健康診断を受診させる。
2. 35歳以上の乗組員に対して、船員保険生活習慣病予防検診の受診を斡旋する。
3. 船舶に対して、法定医療薬品、必要医薬品及び小型医療便覧等も常備させる。
4. 船舶において、健康及び衛生面に関する問題を抽出し、対策を講じる。
5. 乗組員の就労時間を管理し、過重労働にならないよう配慮する。
6. その他、健康維持に関する事項について教育指導する。

以上

2019年06月01日

西部タンカー株式会社  
代表取締役社長

公家伸彦